

現代を自在に旅する
アンサンブル

Ensemble NOMAD

#2

1998年秋に52歳の若さで急逝したグリゼイの、めくるめく色彩とリズムによる“時の渦”を思うふんふん堪能ください。今回はグリゼイ作品を中心にフランス芸術音楽の伝統と洗練の美を紹介いたします。

演奏紀要



◎演奏記録(音楽監督)

- ◎木ノ瀬清光
- ◎若地真央
- ◎篠原誠一
- ◎野口千代史
- ◎花田和加子
- ◎早苗史子
- ◎菊地知由
- ◎山本栞
- ◎飯塚 雅
- ◎中川賢一
- ◎本村英典



profile

1997年、キリスト教音楽紀要によって組成された団員のアンサンブル。若手の才能ある演奏者が集まり、斬新なアイデアによるプログラムにより、20世紀そして現代音楽を演奏。「NOMAD」(遊牧民、遊牧民)の名称にもふさわしく、幅広いレパートリーを自在に取上げる。メンバーは、概ね15人にゲストを交え、編成もフレキシブルにさまざまな曲に対応する。

1998年4月から2年にわたり開催された16回の定期演奏会は、内外から高い評価を得る。近藤誠一郎、藤川俊夫のオペラ(リアの物語)、1999年2月新国立劇場ダンススタジオNO.2、平林和子作品「ファウスト」をオランダの作曲家M.v. デル・アーによる曲で世界初演、東京オペラシティで毎年開催される「コンヴェルティブル」等、サントリーホールでの「ママーフェスティバル」では、各地から持ち寄られる新進作曲家の最新作の演奏会に出演。世界の「音色」を制やせに広げる。2001年は、愛知芸術文化センター、札幌コンサートホールKITARA、大原美術館キヤラソなど各地で演奏。

海外との交流も目につく。2000年にはオランダ、ベルギーに招かれ演奏。2001年2月東京で開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(http://www.hollandmusicdays.com)に出演し、オランダと日本の音楽を演奏。シェンベルグ没後50年の2001年には定期演奏会で此の作品を特集。2002年7月には「東京の夏音楽祭2002」、11月には「ザ・ニューフェスティバル」に出演する。CDは、近藤誠一郎作品「椅子」(ALCO-01)「空の軌跡」(ALCO-02)、石田真実作品集「神聖な夜の運り歌を運ぶもの」(ALCO-03)が発売されている。

アンサンブル・ノマド
2002年度定期演奏会スケジュール

Ensemble NOMAD Concert Schedule in 2002 / 2003

日	日時	主な曲目	一般チケット発売日
#1	2002年 9月17日[土]	ケージ「電安寺ほか」メシアン「時の終わりのための四重奏曲ほか」	発売中
#2	2002年11月19日[土]	ラヴェル「序奏とアレグロ トロビエシニ」牧神の午後 グリゼイ作品	8月16日[金]
#3	2003年 1月28日[土]	シュトックハウゼン「マントラ シェルシ」コ・タほか	未定
#4	2003年 3月25日[土]	アイヴス、クリスチャン・ワルズ、ライヒなどの作品	未定

東京オペラシティザイタルホール
電話:03-5363-0788
新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティ地下1F
安王新緑街台駅東口下車3分

2002年度アンサンブル・ノマド定期会員募集中

会員特典

①チケット割引

(チケット4冊が ¥12,200→¥10,200(一般郵便送料のみ含まれていません))

②定期演奏会4回終了後の懇親会への参加

受付締切

2002年8月30日まで

入会申込書、郵便振替用紙を送付いたします。

お問い合わせ先 (有) エアリエル

T150-0946 渋谷区松涛1-4-9-403 tel:03-5465-2145 / fax:03-5465-2144 / e-mail:ariel@gol.com
http://www2.gol.com/users/ariel/